

食品用エクストルーダーの アップサイクルへの適用

アップサイクルとは？

アップサイクルとは、食品ロスや副産物など、通常は廃棄されるはずの素材に新たな価値を加え、再び商品として活用する取り組みです。この「創造的再利用」は、単なるリサイクルとは異なり、デザインやアイデアによって付加価値を生み出すことで、素材の可能性を広げ、製品の寿命や用途を拡張することができます。食品業界では、未利用資源を活かした新商品開発や、環境負荷の軽減、持続可能な食の循環づくりに貢献する手法として注目されています。

適用例



果物の皮



コーヒー



あずき



アーモンドの皮



おから

エクストルーダーによるアップサイクルの事例

- 果物の皮などの残渣物を乾燥、粉碎、粉末化し、新たな食品原料へ活用
- 残渣物から香料成分の抽出を行い、食品の香り付けに使用
- 規格外農産物等の廃棄品から、有効成分の抽出による様々な用途への活用

